東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2020年8月21(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	4号機	中央制御室において監視用画面(No. 4)の画面が消灯していることを確認した。当該監視画面を交換。なお、他の画面で監視可能なためプラント監視に影響なし。	2020/08/17	
2	7号機	中央制御室主盤の系統一括警報確認操作スイッチの動作不良および警報音が鳴動しないことを確認した。当該機器を点検・修理。なお、他の確認操作スイッチで警報確認が可能なためプラント監視に影響なし。	2020/08/17	
3	その他	気象観測装置(ドップラーソーダ)の点検時、アンプ送信パワー(測定信号強度)が基準値を逸脱していることを確認した。当該事象の原因を調査。なお、過去の観測データの妥当性に問題ないことを確認済み。	2020/08/17	
4	その他	緊急時模擬訓練において、注水用ホース収納コンテナを展帳車に積み込む際に誤って地面に接触させ 扉ヒンジ部を変形させたことを確認した。当該部を修理。	2020/08/19	